

個人山行報告書

通算山行NO	NO. 1442	報告者	後藤隆徳
年月日	2011年2月5日(土)～6日(日)	2万5千	八ヶ岳西部
山名	ハッ・編笠山(2524m)		
体力度=3・普通 技術度=3・普通 道標=ある 駐車場=スキー場 トイレ=スキー場で24HOK 展望度=よい			
近くて手頃な山々			
コースとタイム	スキー場発5:00—西岳8:30～8:50—青年小屋10:00～10:15—編笠山10:50～11:10—スキー場13:30		
標高差	上り スキー場約1345m～西岳2398m=約1053m 青年小屋約2385m～編笠山約2524m=約139m 下り 編笠山約2524m～スキー場約1345m=約1179m		
参加者	L後藤隆徳、村山忠彦、村上美恵子、西原京子、庄野 修		



再び冬の権現岳を目指した。観音平への道路は冬閉鎖されているので西岳経由。また、真冬に静岡早朝発は厳しので、前夜久しぶりのテント泊となった。

6日5時発。気温は-15度。駐車場から多雪。不動清水から本格的な上り。ただ、夕べお酒をやり過ぎて体が重い。他の連中もしきりに不調を訴える。

標準時間で西岳着。天気は無風・快晴。西に正月上った甲斐駒、白根三山が大きい。西岳からトレースは不明瞭になる。ただ、ワカンを使用する程ではなかった。小屋まで意外に長い。

まあまあの時間で青年小屋着。小屋はトタンが剥がれ痛みが目立つ。そう言えばここの主人、先日TVに出ていた。彼はチョモランマ登頂者だった。

さて本来ならここから権現岳に上る所だ。時間はまだ早い。冬の権現岳は過去2回観音平からと天女山から上っている。しかし、いずれも一泊だった。

冬、この山の日帰りは上れそうで上れない。西岳コースから上れば「コース初登頂」だったが・・・。

結局、「闘志不足」で踵を返し編笠山に向かった。編笠山の上り返しは約30分。展望は素晴らしく剣・立山が見えた。

編笠山から長い下りを経てスキー場着。すぐ下の「鹿の湯」は安くていい温泉だった。

